

みやぎ版住宅

実例集



みやぎ版住宅

宮城県

みやぎ版住宅
～実例集～

CONTENTS

森と人と家と	02
「みやぎ版住宅」の事業概要	04
みやぎ版住宅施工者紹介	05
木の家に関するグループ紹介	26
みやぎ版住宅産業振興支援事業者紹介	27
みやぎ版住宅取扱店等一覧	42

森と人と家と…

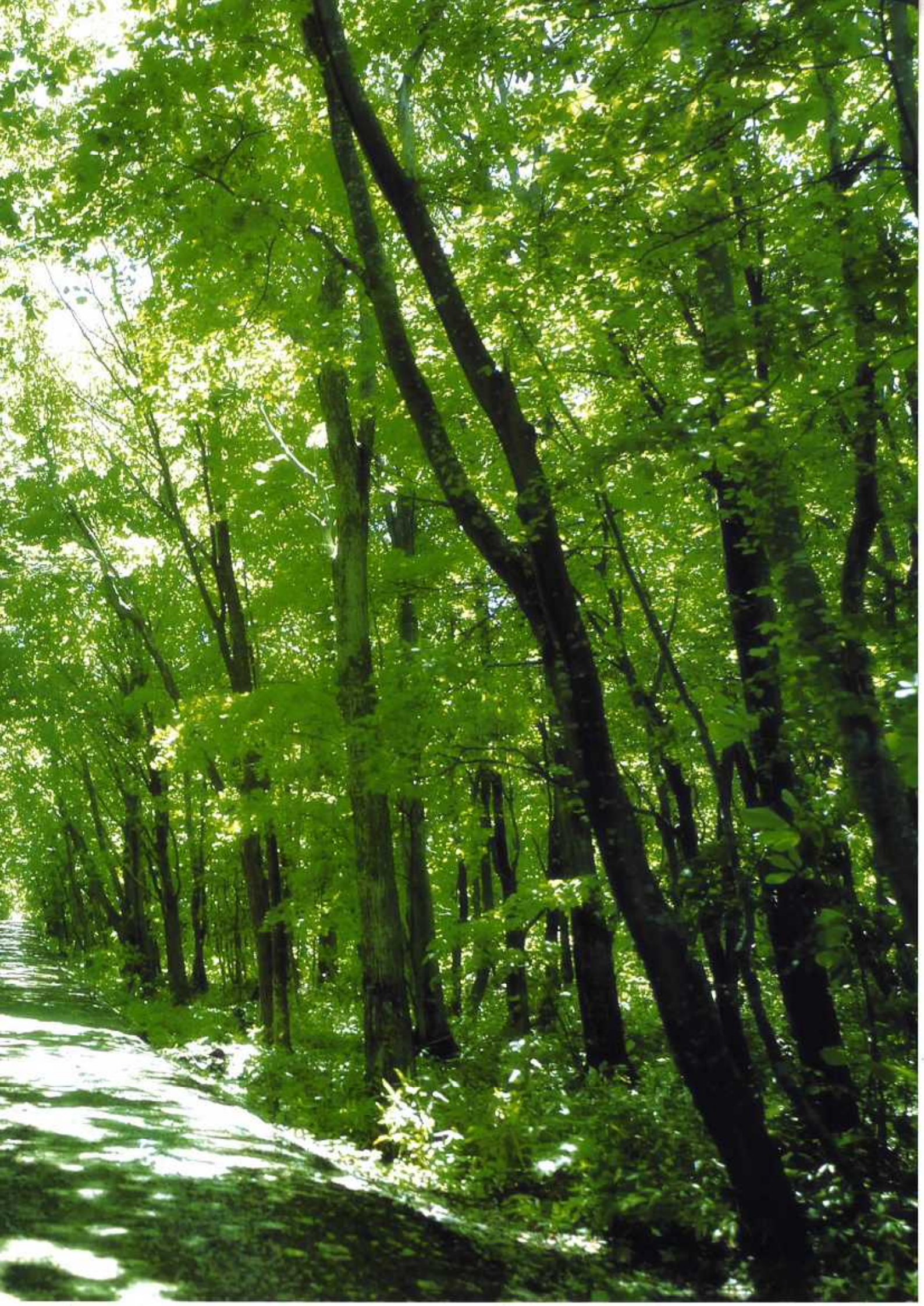
みやぎ版住宅はあなたの理想の住まいを実現するため、地元工務店と共に、地元の木材を積極的に使って作り上げていく家のこと、またそれを支える仕組みのことをいいます。

地元工務店に頼むから、じっくりながく付き合える、みやぎの木材を使うから風土に優しくとけあう、長持ちし・住み継がれ・流通していく住宅だから安心できる、そして「みやぎの木」を使うからみやぎの森の環境を保全する。

良質な住宅のために様々な人達が集まるみやぎ版住宅は、プロセス全てが物語。

みやぎに根ざした、「安心」「安全」「満足」の家づくりならみやぎ版住宅で決まりですね。





「みやぎ版住宅」の事業概要

わが家の“品質”を評価できる「みやぎ版住宅」

「みやぎ版住宅」は、住宅の特性や性能に関して宮城県が独自に定めた基準を満たす優良住宅です。

マイホームの建設・購入を検討する方は、大手ハウスメーカーのモデル住宅を見学したり、住宅関連の情報雑誌を見たり、インターネットで情報を集めたりすることでしょう。

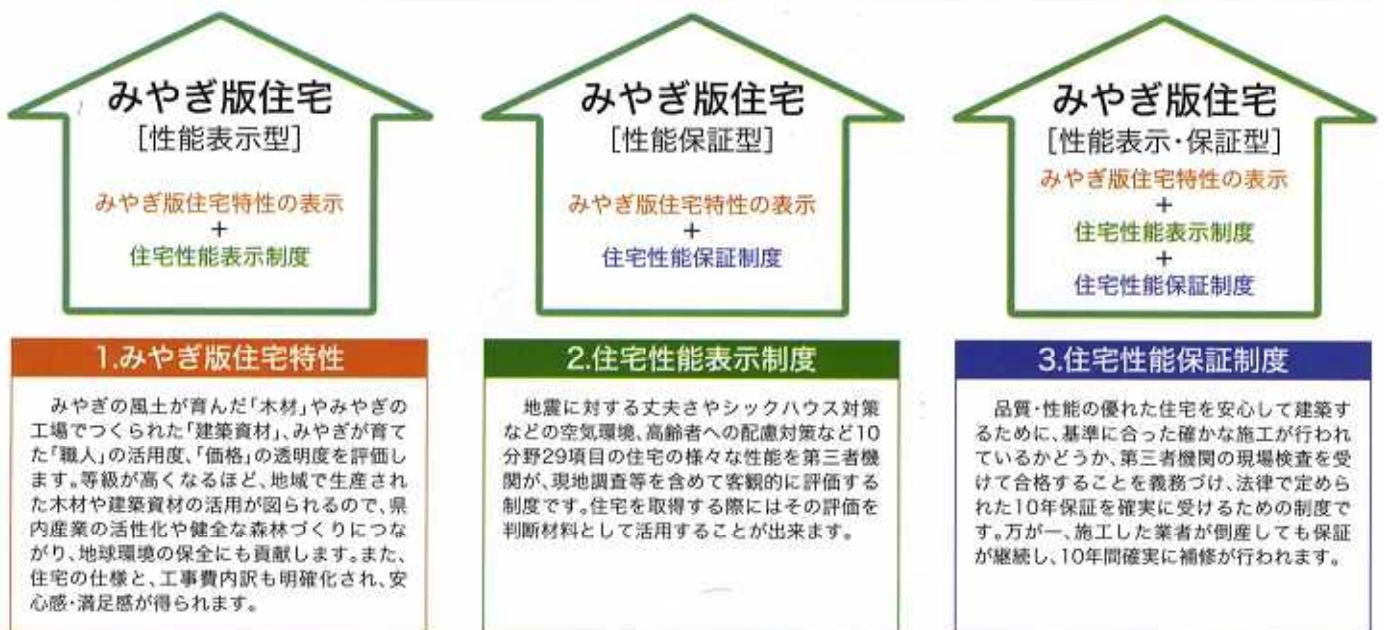
でも、皆さんの夢を本当になえてくれるのは、安心できるご近所の

工務店さんではないでしょうか。

宮城県は、県内各地の工務店と協力して、地元の材料と技術をふんだんに取り入れた「みやぎ版住宅」の普及に努めています。安心と満足の「みやぎ版住宅」が宮城のマイホームづくりの基本と考えて、皆さんの家づくりを応援しています。

「みやぎ版住宅」の3タイプ

みやぎ版住宅は在来木造軸組工法で建設した新築の戸建住宅(共同建住宅を含みます)を対象とし、3つのタイプがあります。



みやぎ版住宅を建築、または購入するには

これから住宅を建設する方は、「みやぎ版住宅取扱店」に直接お申込みください。「みやぎ版住宅」としての認定申請は取扱店から登録評価機関へ評価依頼し、登録評価機関が確認、評価書を交付します。

住宅ローンの金利優遇制度

「みやぎ版住宅」の建設・購入に当たり、住宅ローンの金利優遇の適用になる場合があります。優遇金利など詳しくは、取扱金融機関にお問い合わせください。

金利優遇を実施している金融機関：
七十七銀行 仙台銀行 山形銀行

「みやぎ版住宅」に関するお問い合わせ

「みやぎ版住宅」の登録・評価については、「登録みやぎ版住宅特性評価機関」にお問い合わせください。

登録みやぎ版住宅特性評価機関

(財)宮城県建築住宅センター	TEL 022-265-3605
ハウスプラス住宅保証(株)	TEL 03-5777-1434
(株)日本住宅保証検査機構(JIO)	TEL 022-215-2356
(株)東日本住宅評価センター	TEL 022-724-0571
(株)住宅性能評価センター	TEL 03-5367-8730
(株)仙台都市整備センター	TEL 022-212-2633
日本ERI(株)	TEL 022-216-6225
ジャパンホームシールド(株)	TEL 03-5624-1588

みやぎ版住宅施工者紹介



「みやぎ版住宅」の建設実績（H18.1～H18.8）のある工務店を掲載しています。

ページ 会社名

- | | | |
|----|-------|------------------|
| 06 | 有限会社 | 佐七建設
(大崎市) |
| 08 | 株式会社 | サンホーム
(仙台市) |
| 10 | スモリ工業 | 株式会社
(仙台市) |
| 12 | 株式会社 | 菅原工務店
(大崎市) |
| 14 | 株式会社 | 高橋住研
(気仙沼市) |
| 16 | 株式会社 | 武海建設
(仙台市) |
| 18 | 有限会社 | 武山住宅
(石巻市) |
| 20 | 大和恵商事 | 株式会社
(仙台市) |
| 22 | 株式会社 | デザインホーム
(仙台市) |
| 24 | 株式会社 | 森のめぐみ工房
(仙台市) |



温故知新の家づくり。

1

有限会社 佐七建設

- 住所：〒989-6321 宮城県大崎市三本木字東浦9-2
- 電話番号：0229-52-3244 ■URL <http://www.sashichi.co.jp/>

「温故知新の家づくり」それは日本の優れた伝統技術を受け継ぎながら、現代のテクノロジーを加え、健康かつ快適な生活を実現する家づくりです。

訪れるという意味を持つ「温」は自然を省み、安全な素材を家づくりに使用すること。昔ながらの家は化学物質を含まない自然素材で作られていたため、シックハウスという言葉も存在しません。「故」は金物なしでも地震や雨風に百年以上も耐えてきた強度を持つ古民家の建築技術・伝統技術を受け継ぐこと。木材は機械でプレカットされた材料だけでなく、「手刻み」という伝統技術をしっかり受け継ぎ、現代の家づくりに活かしています。「知」は設計であり、形にする技術。柱や梁といった構造を大胆に魅せる広々とした空間は、現代にもお手本となる空間設計であり、また敷地の形状や立地条件、風土を読み、間取りに反映させています。「新」は現代のテクノロジーや技術を示し、オール電化や適切な断熱・気密性を発揮する施工、さらに快適で効率的な空間を生むことです。

温故知新の考え方は佐七建設の基本理念であると同時に、理にかなった家づくりの分かりやすい指針として住まい手にお話しています。



2



3



4



5

Q 家づくりへのこだわり、家づくりで大切なことは？

A 民家の涼しさ、風通しの良さを生み出す伝統技術を生かしつつ、これからの暮らしにかかせない気密・断熱といった温熱環境の実現や省エネルギー対策などの新しい技術を加えることによって、お客様が快適な生活を長く送ることができるようにしています。

また、住む人が安全で健康な生活を送れる家づくりのため、「材料の成分表示」を積極的に行っています。家を構成する材料の産地や繊かな成分、部材ができるまでの工程をさかのぼって情報を提示していく「トレーサビリティ」という手法で、材料の安全性を住まい手と共に確認していきます。その中でも木材については「森林教室」などの活動を通して、みやぎ版住宅でも掲げている、県産材を使用することによって自然を守り、森を育てていながら地域を活性化させていく取り組みの実践を行っています。

- ちょっとしたパーティも可能なリビングから和室のスペース。リビングは家族団らんの場でもあり来客のもてなしの場でもある。
- 間仕切りをなくし、自由な使い方ができる子供室。簡単に移動できる家具等を間仕切りを利用し、子どもの成長にあった使い方ができる。
- 梁を見せる広い吹き抜けが特徴的。すぐれた温熱環境により、冬の寒さが厳しい東北地方でも、春秋同様開放的に住むことができる。木の匂いが清々しく、自然素材を使った安心・安全な家づくりが実感できる。
- 建物のフローリング塗装と壁塗りは建て主さん自身が行った。心をこめて家づくりに参加することが、永く愛着をもって住まうことへのいちばんの近道。
- 田園風景の中、勾配の異なる屋根がダイナミックな外観。屋根の架構が内部の集まりにも生かされ、通風を考えた窓配置がなされている。

施工事例

■敷地面積:453.70㎡ ■延床面積:144.91㎡ ■竣工:2005年9月

■設計:佐七一級建築士事務所 佐々木 実

■施工:(有)佐七建設 ■構造:木造在来軸組工法2階建て

屋根:ガルバリウム鋼板 外壁:サイディング素地+アクリル樹脂吹付仕上、サイディング素地+ガルバリウム鋼板(リブ付)
 外部建具:YKKプラマード(樹脂サッシ) 軒天:燻煙杉板貼り厚12 外部木部塗料:オスモカラーワンコートオンリー
 床材:燻煙唐松フローリング厚30 床材塗料:エコウッドカラー+蜜蝋ワックス仕上 内壁:ナチュラルプラスター(石灰クリーム) 内壁:燻煙杉板貼り厚10 内部天井:燻煙杉板貼り厚10 内壁・天井塗料:エコウッドカラー
 その他:構造材は全て国内産の木材を使用(柱・梁・杉、土台・大引・桧、階段材:松、羽根材、下地材も杉等を使用)
 「みやぎ版住宅(住宅性能表示、住宅性能保証型)」として宮城県内で初めて認証された建物です。合板ゼロを掲げ、県産、国産の無垢の木材を利用し、在来軸組工法でありながら、住宅性能表示の耐震等級3(数百年に一度程度発生する地震による力の1.5倍の力に対して倒壊・崩壊しない)を取得しています。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A 「家づくりを知る」とこれが住まい手にとって大切なことと私達は考えます。住み始めて実際に行うメンテナンスや季節にあった換気の仕方等、些細なことから日常的な事まで役に立ちます。またそれが、子供達に住まいのことを教えてあげることにもなります。私達はお施主さんにどこか一部分でも家づくりに参加しませんかと声をかけます。完成した時だけでなく、住んでから長く、愛着を持ち、代々住んでいただきたいと思っているからです。



みやぎの気候風土を考えた
外断熱・二重通気工法の家

1

株式会社 サンホーム

■住所：〒982-0003 宮城県仙台市太白区郡山字穴田東15-1

■電話番号：022-249-7515

外断熱・二重通気工法を取り入れ、工法・性能にこだわり、木の持つめくもり調湿機能を生かし、室内環境を重視した家づくりを行っております。地元県産材を使用することにより、みやぎの気候風土に合った独創性のある住宅造りを行っております。



2



3



4



5

Q 家づくりへのこだわりは？

A 夏涼しく冬暖かな住環境と耐震・耐久性のある、安心・長持ちの家づくり

Q 家づくりで大切なことは？

A 建主・施工業者・職人の意志の疎通をはかり、心ある家づくりを行っております。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A イメージにずれが生じないように、十分な時間と出来上がり予想図などを取り入れた提案を行っています。

施工事例

- 1 リビング
- 2 外観
- 3 吹き抜け
- 4 主寝室
- 5 子供部屋

■敷地面積:198.99㎡ ■延床面積:141.59㎡ ■竣 工:2004年12月

設計:(株)サンホーム 屋根:ガルバリウム鋼板 天井:コットンクロス
 施工:(株)サンホーム 外壁:塗り壁 壁:コットンクロス 構造:木造外断熱二重通気工法
 建具:アルミ樹脂複合サッシ 床:フローリング
 その他:オール電化・床下専用蓄熱式暖房システム



家族みんなが

幸せに暮らせる家

スモリ工業 株式会社

■住所：〒983-0005 宮城県仙台市宮城野区福室字明神西59-1

■電話番号：022-254-2233 ■URL <http://sumori.jp>

夏涼しく冬暖かい、高断熱・高気密のスモリの家は、独自に開発した真壁耐力外張り材「銀我パネル」を使用。アルミフィルムで断熱性を高めた「銀我パネル」を、ゴムパッキン付きの溝を持つ構造体にはめ込むことで、高い断熱性と気密性を実現しました。骨組みとパネルを組み合わせるこの構造は、阪神淡路大震災の地震動による実大振動実験で実証されたように耐震性、耐久性の面でも高い性能を発揮します。さらに通常の約2倍の換気能力を持つ、独自の「大型熱交換式換気装置」の採用により室内はいつもクリーンな空気です。

また、もう一つの特徴として外壁は総レンガタイル、屋根は陶器瓦、室内は塗り壁で仕上げるスモリの家は、職人さんが一棟一棟手間暇を惜しまず丹精込めて建てる家ということです。



2



3



4



5

Q 家づくりへのこだわりは？

A 必ず来る大地震に向けて家造りを行わなければならない地震国日本。そこでの家造りは、「地震で倒れなければ良い」と言ったレベルの住宅に数千万円の投資をするのではなく、大地震でも資産価値を維持し、そして環境負荷が小さくて将来にわたって安心して住める住宅、そんな家造りを目指したいものです。また環境のキーワードとなっている4R(reduce=削減、reuse=再使用、recycle=転用、refuse=不要なものを断る)を実践し、真に環境に配慮された住宅建築を心掛けて行きたいと考えます。

- 1 リビング：アーチ形状を生かした天井や、丸みのある壁がお部屋全体をやさしくしてくれます。暖炉スペースはお好みの演出で…。
- 2 和室：端正なしつらいの和室。丸みのある建具が心を和ませてくれます。
- 3 子供部屋：ロフトスペースを設けた夢のある空間に仕上げました。
- 4 玄関ホール：吹き抜けのある明るく広々とした玄関ホール。お客様をゆったりとお出迎えします。
- 5 外観：屋根は陶器瓦、外壁はレンガタイルが標準装備の耐久性に優れたスモリの家。

Q 家づくりで大切なことは？

A 家づくりで大切5ヶ条

1. 基礎のコンクリートと鉄筋、木材を通常の約2倍使用。屋根は陶器瓦、外壁はレンガ、室内は塗り壁仕上げで丈夫で長持ちする家。
2. 夏は涼しく、冬は暖かい魔法瓶のような省エネ・高断熱の家。
3. 床や建具が痛んでも簡単に交換できる経済的な家。
4. いつでも新鮮な空気が家中を循環する健康な家。
5. スモリの職人は真面目に技を発揮しています。現場で気軽に見学できます。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A カタログや、展示場を見るだけでは本当の住宅性能は解りません。スモリの家では、ハウススタジオで、夏、冬の住宅環境、震度6の地震体験、風速30m/120mmの風雨による台風体験、1000℃の火炎放射による耐久実験など、実体験に基づいた家づくりをお勧めしています。また、スモリの家の展示場はほとんどが宿泊体験が可能です。建ててから後悔しないためにも、宿泊体験をお勧めしています。

施工事例

- 2階建/5LDK
- 1階面積：139.75㎡(42.3坪)
- 2階面積：82.00㎡(24.8坪)
- 延床階面積：221.75㎡(67.1坪)
- 施工面積：251.72㎡(76.2坪)

工法：木造真壁耐力外張り工法 基礎：ベタ基礎
 屋根：陶器瓦 外壁：乾式レンガタイル
 壁：塗り壁 オール電化仕様



「暮らす家」から
「楽しむ家」へ

株式会社 菅原工務店

■住所：〒989-6117 宮城県大崎市古川旭1丁目10-24 (ジャスコ古川店北側)

■電話番号：0229-23-3670 ■URL <http://www.sugawara-koumuten.com/>

菅原工務店では、創業以来、一貫して夏涼しく冬暖かい「快適で省エネの住まい」を追求致してきました。中でもエアサイクル工法は地域における当社の代名詞として、多くの実績と評価を頂いてまいりました。他にもオール電化住宅や太陽光発電システム、免震住宅に関しても先駆けて取り組み、お客様に喜ばれております。

「お客様が主役の家づくり」を掲げ、理想の住まいをカタチにするために、今後も子から孫へと住み継がれるの「本物の住まい」をお届けいたします。



Q 家づくりへのこだわりは？

A 創業以来、子から孫へと住み継がれるの本物の住まいを目指し、家族と家計と環境にやさしい住まいを追求いたしております。

- 1 家族のコミュニケーションの機会が増えそうな「キッチンからリビング、ダイニングへ繋がる空間」。
- 2 開放的なオープンキッチン、リビング、ダイニングを見回せるから小さなお子様がいるママも安心。
- 3 上下に施した小窓は、お客様を明るく迎える光の演出。印象的なエントランス。
- 4 明るさと開放感もたっぷり。自然素材の質感と韓国貼りで上品に仕上がったハードメープルのフロアもお洒落のポイントです。
- 5 和の雰囲気が高い シンプルでスマートなデザイン。太陽光発電システムは屋根材一体型の京セラの最新モデル「ハイバーン」を県内初採用。

Q 家づくりで大切なことは？

A 「あなたが主役の家づくり」をモットーに、お客様の立場に立ち、自由設計ならではの個性豊かな住まいをご提案いたします。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A 実際に見て・体験して・選んで頂けるように、ショールーム(住まい工房アイム)に人気メーカーのキッチンやユニットバスなど水廻り商品を多数展示。お客様にとって少しでも分かりやすいご提案をすることで、ご家族で楽しみながら家づくりをすすめるお手伝いのできればと考えております。

施工事例(当社展示場物件)

■敷地面積:226.88㎡ ■延床面積:126.18㎡ ■竣工:平成18年5月

設計:菅原工務店二級建築士事務所 屋根:平板瓦葺 天井:ビニールクロス、一部杉板
 施工:株式会社菅原工務店 外壁:弾性塗料吹付け、一部タイル貼り 壁:ビニールクロス
 構造:木造軸組み 建具:樹脂サッシ、断熱ガラス 床:フローリング(メープル)
 その他:屋根材一体型、太陽光発電システム、オール電化



自分らしく暮らしたい。

株式会社 高橋住研

- 住所：〒988-0121 宮城県気仙沼市松崎萱90-22
- 電話番号：0226-23-1265 ■フリーダイヤル：0120-09-1265
- URL <http://www.takajyu.jp>

地元の素材にこだわり、三陸気仙沼地方に伝わる伝統や文化を次の世代にもしっかりと伝えていきたい…そんな思いを形にしたのが「かなえみやぎ版住宅三陸バージョン」です。地元の木材を使用することで地域の環境保全につながるのももちろんのこと、地元の職人たちが造り上げてることで地域が一体となる家づくりを提案します。



2



3



4



5

Q 家づくりへのこだわりは？

A 地場産材を使用した家づくりで人にやさしく、自然と共存し、「デザイン」「強固な構造」「健康仕様」をテーマに取り組んでいます。

- 1 地元の素材にこだわった自然素材の家。玄関を入ると「木の香り」が心地よく、柱、床、天井…家全体に天然ムク材をふんだんに使いました。
- 2 リビングとつながったウッドデッキが外と一体となって開放的なスペースに。
- 3 高さ1m40cmの余裕の半地下収納、収納だけでなく、温水暖房機械室にも使用。
- 4 小屋裏一収納だけではなく、子供部屋、趣味の部屋にも最適。
- 5 築150年の古民家を地元の木材とカキ殻しっくいをふんだんに使用した改修例。

Q 家づくりで大切なことは？

A 将来の家族の姿を思い描きながら家族の成長に合わせて柔軟に変化できる構造と、結露やカビが発生しない家族みんなが笑顔で、健康で、安全、安心して快適に「楽しく、長く住み継がれる」家づくり

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A 一棟入魂、施主様の希望プランと、時代に合わせた情報提供でより良い住まいづくりを提案し、とことん納得がいくまで話し合いをする事。

施工事例

■敷地面積:331.72㎡ ■延床面積:143.26㎡ ■竣工:2005年10月

FAX:0226-23-1673 E-mail:tjyuku1@cocoa.ocn.ne.jp



四季快適

たけみの家

株式会社 武海建設

■住所：〒984-0831 宮城県仙台市若林区沖野三丁目2番7号

■電話番号：022-286-4125 ■URL <http://www.ie-takemi.co.jp/>

■住宅展示場：〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井字札屋敷103-2 27-5B ■電話番号：0120-102557

当社は、住まう方々と環境にやさしい住まい「四季快適 たけみの家」を、建主さまが幸せにお住まいになれることを、心から願いながら建てております。

私たちの理念は、まず、家づくりで一番大切なことは、まず、建主さまが新しい住まいで家族それぞれが幸せに生活する喜び。そして、建主さまの大切な家づくりに携わった工務店、大工さん、協力各社さん、納品各社さんなど、全ての人が、建主さまと均一に幸せを分かち合える家づくり、ということを理念に掲げています。

またお客さまには、建主さまご家族の幸せ、大切な家づくりに関わった私たちと本当の家づくりを未永くわかちあい、家を作るだけの一生で永い人生を終わらせることがないよう、品質の良い住まいで50年・90年にわたって快適に住めるように、建てております。

当社の住まいを体感していただくだけでも、私たちの理念をご理解いただけるものと存じます。展示場もございますのでぜひ、ご来館お待ちしております。



Q 家づくりへのこだわりは？

- A
- 想いを語り合い言葉と図面にまとめて、心地よい「かたち」にします。
 - 空の色と風の色、光の色が感じられる住まいです。
 - 家族との会話が弾むキッチンが基本です。
 - 家のすみずみまで有効活用した収納設計が自慢です。
 - 時代に調和した外観が自慢です。
 - 建築生物学に配慮した材料を選びます。

- 1 開放感あふれるホールと、地震にも安心なしっかりした構造
- 2 リビングから仰ぎ見る、10m近い吹き抜け
- 3 開放感あふれるオープン階段
- 4 荒井住宅展示場南側外観

Q 家づくりで大切なことは？

A 一生に一度のお買い物に、安かろう悪かろうは許されません。たけみの家では、家を建てる前からお客様との信頼関係を築くことを最優先事項にしています。「本当に快適な住宅」と「見せかけは快適そうな住宅」の違いと、ずっと快適に暮らすためのあらゆる機能と情報をぜひ。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A 設計の打ち合わせは、普通は2回～3回程度であっという間に図面ができて、あれよあれよという間に家が建ってしまうということが普通ですが、弊社は違います。建主さまが心から納得できるまで、とことんいいねいに、さまざまなお提案を用意しています。

施工事例

■敷地面積:336.6㎡ ■延床面積:190.421㎡ ■竣工:2006年3月24日

設計:(株)武海建設 施工:(株)武海建設 構造:木造軸組パネル工法 屋根:ファイバーガラスシングル オーククリップロ ブラウンウッド(アメリカ製) 外壁:オメガ アクロフレックス #9054(アメリカ製) 内壁:オザカユーロハイデコウォール プリッサ#504(スペイン製) 建具:断熱複合樹脂サッシ立山APEX-FAS、外/ブラウン、内/クリアライト木目、玄関ドア/断熱玄関ドアK3(グランスタイル03-PD色) 床:1階/ア30杉板貼り、オスモカラー塗布、2階/床合板下地ア28、防音PB下貼3'×6'×9.5、ア15杉板貼り、オスモカラー塗布



昔気質の職人技が誇る
「本格派」自然木造住宅

有限会社 武山住宅

■住所：〒986-0201 宮城県石巻市北上町十三浜字白浜290

■電話番号：0225-67-3081 ■URL <http://www17.ocn.ne.jp/~takeyama/>

弊社は、海、山、里に囲まれた自然豊かな北上町（現・石巻市）で師匠から弟子へと受け継がれてきた伝統ある「技」を基本ベースに、創業時より一貫して在来工法を守り続けてきました。

特徴としては、住宅の原点である心も体も休まる癒しの家づくりをと考え、まず初めに、立地に合う周辺環境を考慮した間取り、そして、住んでから一年を通して季節の移り変わりの変化にも気負わず、自然についていける家。

春は風を感じ、夏には涼しく、秋には爽やかに、冬には暖かくと、理想の家づくりに近づけるように、見えない部分にこそ手を掛け、「石」と「木」と「土」が基本の家づくりに限りなく近づける事によって、肌で感じ、目で楽しみ、居るだけで心地よい雰囲気になる、そんな家づくりを目標としています。

伝統的な在来工法の技術を継承していく意味でも、地元で充分まかなえる地産地消の資材で、他にはない特徴のある住みごこちのよい住宅。我が家を実感できる良い家づくり。



Q 家づくりへのこだわりは？

A 地域にあった家づくりが基本だと思います。気候、風土の違い、生活習慣の違いなど、その地域に育まれてきた四季折々の生活スタイルがあると思います。その中で、基本となるのは住み心地の良い、飽きのこない家、我が家を実感できる家。自然でなんとなく良い家。そんな家づくりが私共、武山住宅のこだわりです。

- 1 地元の杉材と珪藻土壁とを組み合わせたり、リビング、明るく広々と開放感があります。
- 2 昔懐かしい杉板戸の木目がホッとで楽しい2F居室。
- 3 リビングから見上げる吹き抜け部には、アール型の手摺りがお洒落。
- 4 1F和室は、淡く落ち着いた雰囲気をもたせた茶室風な貴重な作りです。
- 5 外観は、シンプルでレトロな雰囲気のある落ち着いた感じで、南面に張り出した屋根は、1Fのデッキにも2Fのベランダにも雨の当たらない嬉しい空間です。

Q 家づくりで大切なことは？

A 一生一度の大きな事業と昔から言われるように、家づくりは、家族にとって一大イベントです。が、建てて終わりではないんです。今から長く住んで行くうえで、色々な生活の変化もでて来るはず。それに伴って、不都合な部分の改修等も在来の木造住宅であれば、容易に対応できますし、メンテナンスも楽な家づくりと言う事も大切な家づくりの要素だと思います。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A 一般の建主さんのわからない木材を初め、各資材の特性に合った適材適所な使い方などを話し、間取りなどプランの段階でも、夢をふくらませ過ぎず適度なバランスで、現実的で飽きのこない、メンテナンスの楽な家づくりになるように進めていくように心掛けています。

施工事例

■敷地面積:224.53㎡ ■延床面積:117.40㎡ ■竣工:2006年7月

設計:ツダ設計一級建築士事務所 施工:有限会社武山住宅 構造:木造住宅
 屋根:長尺カラー鉄板横置きAT式 外壁:ダライイトパネル下貼+無垢下見板貼り及び防火サイディング 建具:杉無垢材 天井:石膏ボード下地無垢羽目板貼り 壁:石膏ボード下地珪藻土塗り、珪藻土クロス貼り 床:唐松無垢フローリング その他:内壁、無垢腰板貼り及び和室はむき面表しの柱や無垢竿縁天井等自然素材重視の作りです。



未来のこどもたちのために、
家づくりで今できること

大和恵商事 株式会社 宮城・仙台いい家づくりネットワーク

■住所：〒981-1104 仙台市太白区中田2-14-15
■電話番号：022-242-2953 ■URL <http://d-kei.com>

私ども大和恵商事(株)は宮城県黒川郡吉岡にある大和バナナ(株)の住宅事業部として昭和52年に設立以来、約30年間に渡り地元のつくり手として良質な木造住宅をご提案させていただいております。現在は地元で1級建築士事務所を経営する代表の方々と連携し「宮城・仙台いい家づくりネットワーク」という「いい家づくりの会」を立ち上げ、次世代の未来のこどもたちに長く引き継がれる、住み心地のいい家づくりを目指して活動しております。住み心地のいい家、快適な室内温熱環境を実現するために莫大な製造エネルギーを地球に放出しては、全く意味がありません。現在だけ良ければいいという家づくりは未来のこどもたちに負の財産を残すにすぎません…一生に一度のマイホーム、耐久消耗品に頼る家づくり、悲しいことです…限られた予算の中でベストな家づくり応援します!



Q 家づくりへのこだわりは？

A 「第三者の保証保険の付く基礎構造であること」「接着剤類りの構造材は使わないこと」「家中を包む断熱材は火に強い自然系断熱材」「燃え朽ちた火山灰などを原料にした耐震、耐火パネルを使用すること」「軒出、庇で日射取得を考慮すること」「窓ガラスの性能を東西南北などから考慮すること」

Q 家づくりで大切なことは？

A ていねいな家づくりであること。そして「壁体内結露、逆転結露対策」「気流止め、ファイヤーストッパー」の基本施工が施されていること。これらが適切に配慮されていなければ、どんなに初期性能がいい材料、工法を選択しても机上論の快適さや耐久性などは見込まれないと思います。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A 家づくりに限ったことではありませんが、物事は相対の均衡だとも考えています。つまり、どんな材料にも工法にも「一長一短」があります。その上で、限られた予算の中でのベストな提案ができるよう努めております。

施工事例

■敷地面積: 179.17㎡ ■延床面積: 157.74㎡ ■竣工: 2006年4月

設計: ESMEEL設計事務所(1級建築士事務所) 屋根: ガルバリウム鋼板 天井: クロス
 施行: 大和恵商事(株) 外壁: モエンアート(25~35ミリ)、サイディング(16ミリ)
 壁: クロス 構造: 木造軸組み(ダイライト) 建具: 複合樹脂サッシLow-e複層ガラス(断熱用)、
 玄関断熱ドア 床: フックスレス(クリアシルキー)
 その他: 断熱仕様、自然系断熱材(セルローズファイバー)使用。床下(150ミリ)、
 壁(120ミリ)、1階天井(200ミリ~400ミリ)、2階天井(200ミリ~450ミリ)

- 1 東南方向からの外観、住まい手さんのこだわりのモエンアートの外壁が目をつきます。
- 2 建て方: 100本以上のヒノキの柱の香りが、いい香りです。
- 3 外壁通気工法の利点をなくさないよう「透湿」する耐震・耐火パネルを張ります。
- 4 5福神: 構造材に使用したヒノキの織材を使って伝統工芸師の方に作ってもらった5福神。
- 5 断熱材には自然系断熱材(セルローズファイバー)

素足で暮らすデザイン住宅



1

株式会社 デザインホーム

■住所：〒989-3203 仙台市青葉区中山吉成1-16-44

■電話番号：022-303-3141 ■FAX：022-303-3145

■URL <http://www.designhome.co.jp>

人生の設計図を立てるとき、「家づくり」は非常に大きなポイントとなります。

家は一人ひとりの生活の要…家族を危険から守り、日々の暮らしを盛り付ける器です。料理がおいしく見えるお皿があるように、食事の時間を楽しく感じる小鉢があるように、毎日使っても飽きのこない茶わんがあるように、子どもが使っても安心なコップがあるように、「家づくり」の条件も同じようにたくさんあります。「家づくり」は自己表現の最たるもの。

その家で暮らしている人が輝いて見える、毎日の生活を楽しく感じる、長く住んでも飽きがこない、家族が安心して暮らせる——。挙げていけばきりがなく、妥協できることは何一つありません。私達デザインホームは、妥協できない皆様の「家づくり」をお手伝いします。今回シンフォニータウン上桜木にオープンしたデザインホームのオリジナル住宅「Type-D」のモデルハウスは、シンプルでボクシーなデザインと素材感のある仕上げが特徴…今回は「みやぎ版住宅」として地場産の構造材や仕上げ材をふんだんに使った木質感溢れる仕様になっています。面と線で構成された都会的な外観デザインに玄関ホールや浴室から望む中庭、ロフトのある主寝室、縦長5帖の子供室など、豊かで個性的な暮らしを提案します。



Q 家づくりへのこだわりは？

A 「ほかの人とは違ったカッコイイ家建てたい、オシャレに暮らしたい…」そう望んで住宅展示場を見て回っても、住宅カタログをながめても、ピンとくる家が見つからなかった。でも、自分たちに合った設計士さんや大工さんを探すのは難しい…そうした皆様のために、理想とする家をカタチにするお手伝いが私達の役目です。デザインホームは「カッコよさ」を追求しています。「見て、暮らして、感じてカッコいい！」それがデザインホームのスタイルです。

Q 家づくりで大切なことは？

A 最初から完璧な家を目指すのではなく、生活しながら、工夫しながら本当の意味での自分達の家を育てていこう…そう考えて肩の力を抜いてはいかがですか。家づくりを考える際には、新築して15年～20年程度を「楽しく・愉快地・幸せに」暮らすにどうしたらいいか考えることをお勧めします。この15年～20年というのは、「家の寿命が15年～20年」という事ではなく、「家族のライフスタイルが大きな節目を迎える目安」だということです。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A 「SIMPLE&GOODLIVING」…簡素で質実、上質で豊かな生活…デザインホームが提唱するこのスタイルは、家族一人ひとりの個性というスパイスがたっぷり入った生活という温かなスープを、それぞれの家族にお似合いの家というお皿にそそぎこむ…そんな暮らしをイメージしたものです。金額の安さよりも納得の高さ。規模の大きさよりも無駄のないフィット感。機能よりもデザインに目を向けたセンスの良いコーディネーター。フリーメンテナンスよりも手入れの喜びを感じる素材選び。そんな味のある個性的な家づくりを一緒にしましょう…私達デザインホームが、しっかりとサポートします。

施工事例

■敷地面積:224.96㎡ ■延床面積:127.52㎡

■竣 工:2006年11月17日

設計:(株)デザインホーム 施工:(株)デザインホーム 構造:木造軸組み工法
 屋根:ガルバリウム鋼板縦八ヶ登き
 外壁:2階・ガルバリウム鋼板 1階・防火サイディングアクリルリシン吹き付け+撥水剤
 建具:外部・アルミ樹脂複合ペアガラスサッシ 内部・シート貼りフラッシュ
 天井・壁:石膏ボード下地珪藻土入り環境壁紙仕上げ 床:燻煙唐無垢フローリング
 その他:オール電化住宅(IHヒーター、エコキュート、蓄熱暖房)

木と暮らす家



株式会社 森のめぐみ工房

■住所：〒983-0036 宮城県仙台市宮城野区苦竹二丁目7番5号

■電話番号：022-238-1381 ■URL <http://www.kunenkansou.co.jp/morinomegumi>

私たちは「天然家住」をスローガンにかかげ、安心・安全・健康な家造りに取り組んでおります。全て土に還る森の恵み・天然素材にこだわった住まいを提案しております。構造体には県産材20cm角の無垢材を構造体を使用し、室内は珪藻土といった天然素材を採用しております。木材も薬品を使わず、煙で燻し乾燥させる「燻煙乾燥材」を取り入れており、家族みんなが健康で天然素材の家に住んで頂きたいという思いを「天然家住」にこめております。20cm角を使用した「木と暮らす家 新・みんな」シリーズが県内産材を使用したシリーズになっており、お客様にあったタイプを選択できる様になっております。



2



3



Q 家づくりへのこだわりは？

A 天然素材を使用し、体に害のない家造りをモットーに燻煙乾燥木材 県産材20cm角を構造体(柱・梁)に使用しております。また、「新・みんな家」では年間50棟の提案をさせていただいており、決して大量生産ではなく、顔の見える工務店としてお客様と力強い信頼関係を得た、お客様に喜ばれる住まい造りをご提案しております。

Q 家づくりで大切なことは？

A お客様にご提案するのは、不満の少ない住まいではありません。機能・性能面はもちろんの事、精神面でも満足して頂ける快適な住まいを大切と考えております。理想・ライフスタイルを形にするクリエイティブワークを大切にしております。

Q 建主との打ち合わせで重視している点は？

A お客様の要望をより多く取り入れ、お客様の過ごし易いライフスタイルにあった家造りをご提案させていただいております。

施工事例

■敷地面積:240.01㎡ ■延床面積:134.80㎡ ■竣工:平成18年3月17日

設計:樹森のめぐみ工房 屋根:長尺ガルバリウム鋼板 天井:杉羽目板

施工:樹森のめぐみ工房 外壁:防火サイディング 壁:珪藻土

構造:木造軸組み、クレッテック金物工法 建具:無垢造作

床:燻煙乾燥/唐松 t=15(1F)、燻煙乾燥/杉 t=15(2F)

その他:構造体、燻煙乾燥、県内産杉、20cm角、仕様、オール電化

優良みやぎ材とみやぎ材利用センター

優良みやぎ材とは

「優良みやぎ材」とは、県内産の木材を使用し、県内の製材工場等で加工された製品で、「みやぎ材利用センター」が定める「品質規格基準」をクリアされた製品のことで、

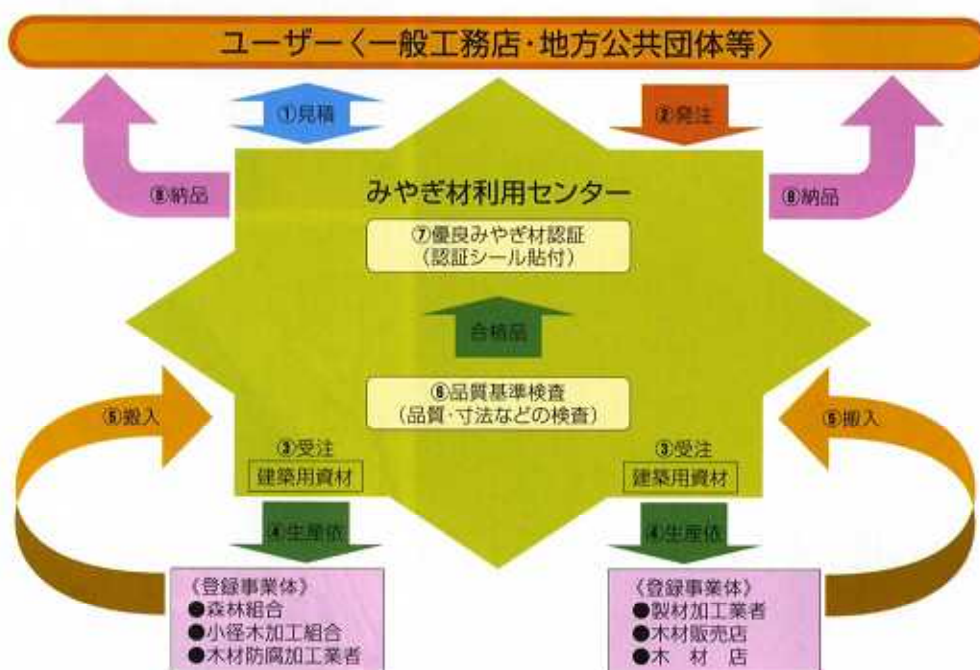
県では、この「優良みやぎ材」の活用を積極的に推進するとともに、「優良みやぎ材」を扱う「みやぎ材利用センター」の運営についても支援しています。

センターの紹介

みやぎ材利用センターは、みやぎ材を安定的かつ確実に供給し、発注者や施工者等の利便性に資することを目的に、宮城県木材協同組合、宮城県森林組合連合会からなる任意団体が構成され、みやぎ材を供給する企業・森林組合など登録事業者の参加のもとに運営されています。

センターで取扱う資材は、原則的に木材製品とし、種別は建築用資材と土木用資材の2種類で、みやぎ材製品の安定供給ワンストップ機能を果たします。

センターの仕組み



品質の保証

製品はセンターが規格や寸法などの品質基準について検査し、品質を保証され、品質保証のため認証シールが貼られます。



主な取り扱い製品

〈建築用資材〉

構造材	木造建築物の構造部分に用いる製材品(土台・柱・梁・桁など)
造作材	木造建築物の造作部分に用いる製材品(天井・敷居・鴨居・枠材など) 木造建築物の内装部分に用いる製材品(床材・壁面材、構造用合板など)
下地材	木造建築物の屋根、床、壁等の下地部分に用いる製材品

〈土木用資材〉

杭・丸太加工材	土木工用杭などの丸太製品(防腐加工材含む)
合板	型枠用合板(宮城県グリーン製品)
チップ材	ほ場整備事業などのチップ暗渠疎水材

お問い合わせ先

みやぎ材利用センター

〒981-0908 仙台市青葉区東照宮一丁目8の8(宮城県木材会館内)
TEL 022-223-2883 FAX 022-275-4936
URL <http://www.mni.ne.jp/~miyagizai/index.html>
mail miyagizai@mb.mni.ne.jp

みやぎの住宅 産業振興支援事業者紹介



建築関連企業等の研究・開発への支援事業の紹介です。

ページ 会社名

- 28 有限会社 サンドル
- 29 株式会社 ホーム建材店
- 30 有限会社 佐七建設
- 31 ハリウコミュニケーションズ 株式会社
- 32 建築家吉田イサムとアーク・ハイ
- 33 株式会社 高橋住研
- 34 株式会社 伊藤ハウジング
- 35 株式会社 森のめぐみ工房 (旧 株式会社 ホームメイキング)
- 36 株式会社 佐善工務店
- 37 中村物産 有限会社
- 38 やましち建設 株式会社
- 39 東北テクニカルワーク 株式会社
- 40 株式会社 山武
- 41 NPO法人住まいる登米

有限会社 サンダル

■住 所：〒981-3132 宮城県仙台市泉区将監13丁目5-3

■電話番号：022-374-2336

宮城県の住宅会社を宮城で家を立てる人により多く知って頂く事、住宅の事をより解りやすく、より良く良く知って頂く事。住宅の「？」を「!」にする事で一生に一度の買い物により良い買い物にもらうために活動する会社です。

住宅展示場・宮城住宅会社のポータルサイト マイホームリング仙台の運営

住宅模型製作・完成予想CGパース作成等

補助事業の 内容・成果

みやぎ版住宅を宮城で住宅を建てようと考えている人により多く知ってもらえるよう、無料で取材とレポートページ作成を行い、マイホームリング仙台を通して、インターネット上で公開しました。



TOPページ

事業後のサイトリニューアルにて当初とスタイルは変化したが、現在もみやぎ版住宅のページは残してある。補助の範囲で住宅展示場と実例(住宅カタログ)合計18棟掲載・内、レポート数14棟の掲載を行う事ができました。

期間中「みやぎ版」「宮城版」の文字を含む検索内容で当サイトに訪問数は324

みやぎ版住宅の宮城県住宅産業振興空のバナーを掲載したTOPページの表示回数は30,500回、宮城県内の閲覧者割合は80%以上。みやぎ版住宅のレポートページを見もらった回数は合計4,973回と言う。インターネットで住宅の情報を探す人は今は少ないかも知れないが、居ないわけではないと言う結果を得る事ができました。

株式会社 ホーム建材店

■住所：〒983-0036 宮城県仙台市宮城野区苦竹二丁目7番5号

■電話番号：022-284-7867 ■URL <http://www.kunenkansou.co.jp>

住環境の汚染が騒がれる今日、住まいや資材にも健康への配慮が求められております。弊社では安心・安全・快適・リサイクル・環境をキーワードに、木材・建材・住設機器・エクステリア資材などの販売を通して、健康資材のご提案と国産材・県産材の需要拡大に努めてまいりました。

端材を燃料とした燻煙乾燥技術の開発により、木材の最大活用に成功。

幅広いご提案が可能になりました。住宅産業への積極的な展開と、商品開発から製造・販売・建築までをご提供する、住宅・建材のトータルソリューションを目指し、日々前進を続けております。

補助事業の 内容・成果

事業の概要

1. 「みやぎ版住宅」展示場の企画・運営
2. 参加工務店支援ネットワークの確立
3. 異業種間コラボレーションの確立・実施
4. 等級区分3の「みやぎ版住宅」
モデルプランの設定とブランディング
5. 理解しやすい「みやぎ版住宅」
啓蒙活動の実施

見込まれる効果

1. 「みやぎ版住宅」の販売促進
2. みやぎ版特性の等級区分3をクリアした
「みやぎ版住宅」の普及
3. 地元工務店の活性化
4. 集客率向上による工務店各社の
ビジネスチャンス拡大
5. 「みやぎ版住宅」の効果的・効率的PRIによる
潜在顧客の発掘
6. 各種支援ネットワーク、
異業種間コラボレーションの確立による
来年度以降の継続的啓蒙活動の実現

<副次的効果>

- 循環型資源である木材の有効活用及び
山村地域の経済活動の活性化
- 燻煙乾燥処理された宮城県産杉材による
安全・安心・健康をキーワードとする
こだわり住宅を広く県民に提供します。



浅野前知事 視察



第一弾 起工式



第二弾 上棟式



第三弾 オープニング



第三弾

補助事業の成果

地元工務店に「みやぎ版住宅」展示場の参加を募集し、第一弾から第三弾まで2年にわたり展示場展開を行いました。一度の展示場で6~9棟の展示場を建設し、展示場運営期間はおおよそ3ヶ月を目処に行いました。その間、着工時期を渡らせて、構造見学会と完成見学会を同時に見学していただいたり、上棟式を行い、餅をまいたり工夫し、第一弾の来場者数は延べ1311名、第二弾の来場者数は延べ2018名、第三弾の来場者数は2890名と着実に来場者数を増やすことができました。このことにより、「みやぎ版住宅」とはどのような趣旨で生まれ、その良さ、そのシステムがどのようなものであるかということをご理解いただけたと思います。

今後も積極的に「みやぎ版住宅」の普及に努力して行きたいと思っております。

有限会社 佐七建設

■住所：〒989-6321 宮城県大崎市三本木字東浦9-2

■電話番号：0229-52-3244 ■URL <http://www.sashichi.co.jp/>

家づくりセミナーは、佐七建設が家づくりを考えている方々とともに現代に必要な家づくり、またさまざまなライフスタイルに適した家づくりを研究するために、定期的に行っている、いわゆる「勉強会」です。

毎回、多方面に渡る分野のスペシャリストを招いて話を聞くことができる、貴重な機会になっています。今回のセミナーは「子どもがのびのびと育つ家づくり」というテーマを設定し、建築家として、また建築ジャーナリストとして、家づくりに携わる分野の最前線で活躍している4人の講師の方を招いて行われました。

会場となった、せんだいメディアテークには、ご家族から学生さんまで本当に多くの方が訪れ、家づくりに役立つ情報や専門家ならではの興味深い話の数々、みやぎ版住宅の特徴と地域材を利用することによる産業活性化のメリットなど、来場者一人ひとりが、家づくりをするためのヒントを得るために熱心に話を聞いていました。

補助事業の内容・成果

事業の概要

消費者向けの住宅セミナーを開催し、みやぎ版住宅の建設普及を促進するとともに、地産地消の活動を広くアピールするために、各種事業を実施した。

地域材を使い、地元の大工がつくる、安全な家、そして住みやすい家。

それはすなわち、子どもがのびのびと育つ、明るい家。

今回の「家づくりセミナー」には、家づくりに関わるさまざまな分野で活躍するスペシャリストを招いて開催されました。



【講演1】「みやぎ版住宅」の特徴と木のある暮らし 宮城県土木部住宅産業振興室 佐藤廣喜氏
宮城県が取り組んでいる、長持ちし、住み継がれ、流通していく安心・安全な住まいみやぎの住宅産業振興プロジェクト「みやぎ版住宅」。その詳しい特徴と木のある暮らしの良さについて、宮城県土木部住宅産業振興室 佐藤廣喜氏に講演していただきました。



【講演2】「子どもがのびのびと育つ家づくり」
(株)福士社(チルチンびと発行) 編集長 山下武秀氏

衣・食・住を中心としたゆたかで心地よい暮らしを提案する様々な情報を提供する住宅誌「チルチンびと」の編集長である山下武秀氏。自然素材や建築に関しても深い知識をもつ山下氏には、化学物質のもたらすリスクや、自然を上手に取り入れた子育て環境など、子どもの成長と家づくりの関わりについて興味深いお話をしていただきました。



【講演3】「日本の風土と家づくりの歴史」
建築ジャーナリスト 平良敬一氏

建築ジャーナリストとして、時代とともに日本の家づくりを見てきた平良敬一氏。多くの建築雑誌の創刊に携わってきたその豊富な経験から、地域の風土に沿った家づくりの大切さについてや、「住みやすさ」「美しさ」を維持し、永く住み継がれる家づくりについてお話いただきました。また、日本建築が育んできた歴史を活かしながら、これからの住まいに生かせる様々なキーワードを提供していただきました。



【講演4】「暮らしと設計-作法」
田中敏博建築設計事務所 建築家 田中敏博氏

これまでに東京建築賞(1984年)、永平寺町立図書館公開コンペ最優秀賞(1994年)などさまざまな受賞歴を持ち、常に第一線で活躍し続ける建築家 田中敏博氏。今回は自ら設計した「バリアフリーの家」「全て自然素材でできた家」「老夫婦二人住まいの家」「土地面積26坪に建てる坪坪26坪の家」を例に、住まい手に適した家づくりの工夫や街の景観を生かした設計など、スライドを使って説明していただきました。暮らしと設計の関わりについて、街に配慮した家づくりなど、田中さんの細やかな思いやりを感じる講演となりました。



【討論会】

講演終了後、「安全で快適な住まいを実現するために」と題した討論会が行われました。

宮城の風土に合った住宅を建てる要素や、今後の課題として「地域に根差した街並みをみんなで考えていく事・景観を形成していくこと・街づくりも考えた住宅建築」などさまざまな住宅の役割について意見交換が行われました。パネリスト：山下武秀氏、平良敬一氏、田中敏博氏、佐藤廣喜氏、佐々木実氏(有)佐七建設代表取締役

ハリウコミュニケーションズ 株式会社

■住所：〒984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町2-12

■電話番号：022-288-5011 ■URL <http://www.zundanet.co.jp/>

仙台市内で営業する総合印刷会社。近年は本業の印刷業のみではなく、様々な地域興しのイベントなどを手がける。仙台市や文部科学省、経済産業省などと連携した事業も多数こなしている。「奥様住宅設計教室」は、平成15年度から開催。

補助事業の 内容・成果

家づくりについて学ぼう！

「奥様住宅設計教室」

自分たちのライフワークの中で、納得のいく家づくりとは？

自分の家づくりを考えたとき、自分たちの暮らしのスタイルの中でじっくりとくつろぐ家づくりの方法が少ない(見つからない)。ユーザー自身が納得のいく家づくりとはを自分たちで考えていける場所があれば、もっと後悔しないで家づくりができたのではないかと。その場所を提供できたならひとりでも多くの方が満足いく「自分の家」を持てたのではないかと。こんな素朴な疑問から始まったのが「奥様住宅設計教室」です。

ワークショップ方式で「建てたい家」「住まい方」を整理

この奥様住宅設計教室は、女性の建築士やインテリアコーディネーターが中心となって参加者のワークショップ方式で進められています。

参加者は、最初に2種類のワークシートを使って自分の希望を具体的にまとめます。

そのときに重要なのは、住まいへのモヤモヤした想いを書き出して優先順位を付けて整理することなのです。図面などはその後で。

参加者は1回2時間のワークショップを5回、計10時間をかけて「想い」をまとめ、最終的には間取り図、インテリアなどのイメージをまとめるプレゼンボードを完成させます。

不安と疑問が解消して注文住宅への夢がふくらむ

こうしてでき上がったワークシートと図面、プレゼンボードは、専門家の図面ではありませんから、そのままでは家は建ちません。しかし、建て主の希望が一目瞭然となることで工務店やメーカーとの打ち合わせもスムーズに進みます。「…だったはずなのに」という行き違いも無くなって家づくりのトラブルも防げるといいます。

「家づくりの話をする機会がない」「専門的なことを相談できる場もない」—こんな不安を抱いていた皆さんですが、「奥様住宅設計教室」に参加頂いたことで「家づくりがこんなに楽しいとは！」と注文住宅を建てることへの夢が一層ふくらんだようです。

【家づくりサポートコンソーシアム】

女性の建築家、インテリアコーディネーター、企画会社などが集まり「女性による女性のための」家づくりワークショップを展開。プロの視点から家づくりの新しい提案を行っていきます。



「奥様住宅設計教室」 プログラム

第1回「理念設定」

家づくりのプロの話を中心に「家づくりの夢と想い」の方向性(テーマコンセプト)を見定めず。

第2回「構想整理」

家づくりのプロのミニ講演を聞いた後、参加者それぞれが望む住宅について部屋数や収納、水回りなど、具体的なアイデアを固めていきます。参加者同士がディスカッションしながら進めます。

第3回「空間イメージ1」

エネルギーのプロが家づくりにおける設備について解説。その後で様々な図面から自分たちのイメージに近いものを探し、参考にして自分の図面を起こします。

第4回「空間イメージ2」

住宅のインテリアやサンプル写真から、イメージに近いものを探していき図面に貼り込みます。

第5回「発表」

参加者自身が設計した家について、考え方や方向性を発表し合います。ここで参加者相互の「気づき」を得て新しいイメージを創造していきます。



建築家吉田イサムとアーク・ハイ、今日数寄屋普及開発室

■住所：〒981-0952 宮城県仙台市青葉区中山6-1-13

■電話番号：022-279-7051

- ・小規模住宅より、高層ビルまで高密度の建築設計監理を業とし、大家族的日常業務の中で人の和をモットーに、建築を文化、芸術として高水準の作品を造り上げると共に若い建築家の卵の育成をも業とする
- ・中新田町パッハホールでは、日本建築学会第一回「東北建築賞」受賞
- ・他、仙台市片平市民センター、奥遠刈田温泉・竹泉荘、一連の今日数寄屋造り等の代表作あり。
- ・2001年「今日数寄屋の設計手法開発とそれによる一連の作品、普及活動」で日本建築学会第21回東北建築賞、業績賞受賞
- ・画家・仙台日伊協会・元常務理事
- ・音楽家(テノール、ソリスト)・オペラネットワーク仙台・名誉会長
- ・茶道助教授・茶道裏千家淡交会
- ・善書/風の流れに・色こそにほへ・パッハホールと私・イサムの住まいづくり いろは48訓～住みごこち論～・景色こそ
- ・画集/七ヶ宿街道をゆく・心のかてヨーロッパ・もう一つのふる里・いのち賜いし広瀬川

補助事業の内容・成果



①富谷 松風亭

「今日数寄屋の普及開発」

三年に亘り補助事業の一つとして実施して参りましたがその後、本年も引き続き「今日数寄屋塾」を通して、伝統建築、ここに「数寄屋造り」の中に日本の風土と独特の感性、人への心づかいが横溢する技術デザインを、今日の社会的要求をも含みながら現代の日本人の家として、また一般建築の中にも応用出来るものとして、自らの建築と共に多くの建築関係者にその主旨を理解して頂くことを、展覧会、講演、実施建物、今日数寄屋塾を通して行っているものです。



②

②塩釜、菊地邸

環境と建築の一体感、過去には外溝・本工事の区別なく、周辺も室として考えられていたことを実施、ここでも30名ばかりの受講生に講話。



③富谷 辺見邸

畳の間の柔軟性、多様性、運動性を実施したもので、過去の建築の、つながり、広がり、風が抜ける構えの実現です。



④



⑤

④赤石台 巖巖邸

わずか36坪の家の中にも、茶室、水屋、道具庫まで構え、露地庭、腰掛待合も65坪の土地にでも可能なことを実現。視覚的広がり、寸法の粗立、目の錯覚の応用等、過去の茶室に学ぶものが多い。

⑤南光台 菅原邸

現代の居間の空間に必須条件ともなる、2階子供室へのつながり、吹抜空間を、民家の小屋組の表われた姿として再現、同時に大工他職方の技術の成果を見せる場でもあります。その心は、永く建主の建築への愛情となり、100年住宅へとつながってゆきます。

株式会社 高橋住研

■住所：宮城県気仙沼市松崎萱90-22

■電話番号：0226-23-1265 ■フリーダイヤル：0120-09-1265 ■FAX：0226-23-1673

■URL <http://www.takajyu.jp> ■E-mail tjyuden1@cocoa.ocn.ne.jp

<高橋住研はこんな家をつくりたい>

- ・自然素材を取り入れて、人と家と自然が共存して毎日が楽しく暮らせる家
 - ・家族構成の変化に対応できるスケルトン・インフィルで長く住み継がれる家
 - ・耐震対策はもちろん、アフターサービスの継続で、安心して暮らせる家
 - ・断熱、機密、換気、暖房にこだわった、室内温度差のなく、結露やカビの出ない健康で快適な家
- 人生の一大事業であるお客様の大切な財産である家づくりに私共は、お客様の立場にたって考え、新しい情報提供で、とことん話し合い、住む人も、造る人も笑顔で楽しく資産価値のある住宅を次世代に残したいと考えております。

補助事業の 内容・成果



床パネルの強度試験



壁パネルの強度試験



【補助事業の内容】

- ・三陸地方の気候風土に適した設計、プランの研究
- ・地元木材での構造及び、内装材の耐力壁の研究
- ・地場産材や海藻、カキ殻を利用した内装材の研究
- ・みやぎ版住宅の啓蒙と普及活動

【成果】

- ・自社提案プランにも、気候風土を取り入れたプランを出せるようになった。
- ・古民家改修工事に気仙沼杉での床材や耐力壁を勧められるようになり、現実化されている。カキ殻のしっくいも採用されはじめている。
- ・啓蒙活動で、自社で作成したパンフレットを営業活動で配布しています。現場見学会も年に6回は実施して普及活動しています。受注実績も昨年を上回りそうです。
- ・第18回目の夏休み工作教室には70組の親子に参加していただきました。
- ・里山を見学する活動も増えてきて、県の振興事務所主催の杉山間伐体験に5組の家族と参加しました。
- ・今後も気仙沼素材の採用度をあげて、ロハスな自立循環型の家づくりが普及すると思っています。



親子木工教室



間伐伐採体験



産業まつり出展



ロハス講演会会議

有限会社 伊藤ハウジング

■住 所：〒987-2233 宮城県栗原市築館字照越永平78

■電話番号：0228-22-4620

職人が情熱を傾ける家 — 地域の木材を使用し、梁や桁などすべて手刻み。丈夫で長持ちする家の骨組みは棟梁をはじめ大工の心意気があふれ、力強く住人を守ってくれる。

大工集団 地域密着型工務店 — 社員15名のうち、伊藤ハウジングを支えているのは大工職人12名。営業スタッフはいません。お客様感謝の集いや木工教室などのイベントを通してお客様、地域の人たちとのふれあい、感謝の心を大切にしている。

また、若い大工職人の育成にも力をいれており、家づくりを通しての人づくりを目指す。そして、20代から積極的に棟梁となり、本物の大工の心と技を受け継いでいる。

地域で根を張る職人集団・若い棟梁なので保守点検がしやすく、あの大工に頼めば間違いない!家に居住する人の慣習を継承。

補助事業の 内容・成果

事業の概要

伝統構法を生かした「みやぎ版(栗原型)」の開発の検証を行うため、住宅建設を通じて、木質格子壁の耐震性等に関する実験等を実施した。



刻みの様子



建前の様子



施工住宅



今、職人が新しい。

有限会社 伊藤ハウジング

株式会社 森のめぐみ工房 (旧:株式会社 ホームメイキング)

■住所: 〒983-0036 宮城県仙台市宮城野区苦竹二丁目7番5号

■電話番号: 022-238-1381 ■URL <http://www.kunenkansou.co.jp/morinomegumi>

私たちは「天然家住」をスローガンにかけ、安心・安全・健康な家造りに取り組んでおります。全て土に還る天然素材にこだわった住まいを提案しております。構造体には県産材20cm角の無垢材を構造体で使用し、室内は珪藻土といった天然素材を採用しております。木材も薬品を使わず、煙で燻し乾燥させる「燻煙乾燥材」を取り入れており、家族みんなが健康で天然素材の家に住んで頂きたいという思いを「天然家住」にこめております。20cm角を使用した「木と暮らす家 新・みんな家」シリーズが県内産材を使用したシリーズになっており、お客様にあったタイプを選択できる様になっております。

補助事業の 内容・成果

事業の概要

1. 省コスト型「みやぎ版住宅」の研究・開発
2. 省コスト型「みやぎ版住宅」広報・宣伝活動

- 「みやぎ版住宅」への理解・認知を図る
- 「みやぎ版住宅」の販売・促進活動

見込まれる効果

1. 全年齢層に対応する「みやぎ版住宅」の普及
2. みやぎ版特性の等級区分3をクリアした「みやぎ版住宅」の普及
3. 在来軸組工法の担い手である地域工務店の活性化
4. 住宅産業に携わる業界の経済活動の活性化
5. 循環型資源である木材の有効活用及び山村地域の経済活動の活性化
6. 燻煙乾燥処理された宮城県産杉材による安全・安心・健康をキーワードとするこだわり住宅を広く県民に提供する。



一階天井仕上げ(二階の杉合板の床表し)



床仕上げ(杉合板一発仕上げ)



二階の壁仕上げ(杉合板表し)



二階母屋下り部・居住空間としては十分な断熱を確保



屋根パネル仕上部



省コスト住宅外観

補助事業の成果

「みやぎ版住宅」がどのようなものであるか、またどのようにすれば建てられるかなどの情報は普及しつつあると思われる。まだまだ十分ではないが、その趣旨を理解し購入するお客様は低年齢層が大多数で確実に低価格層のユーザーに絞られている。そのようなユーザーに対し、「みやぎ版住宅」そのものの品質・安全性・信頼性などを損なうことなく、低価格で供給できる「みやぎ版住宅」の研究開発により、更に普及を促進することが可能となった。

しかし、省コスト「みやぎ版住宅」のプランを再構築するに当たり、忘れてかっていた自社の強み、向かうべき方向性を再認識することとなった。住宅購入層は確実に低年齢層となり、求めやすい価格で時代のニーズに合わせることも必要であるが、その中で自社のコンセプトを殺さず、それが結局ユーザーのためになることを思えば、資材は厳選するべきであり人がそこに「住まう」ということを大前提として考えるべきとの結論に至った。「みやぎ版住宅」の趣旨が初めからこの考えに基づいて企画され、新たな事業として参加していたはずの我々がそれ自体を見失っていたのかもしれない。

「とにかく安ければ」というユーザーにとっても、あくまで「安くても良いもの」ということが暗に含まれているということである。「安いんだからしょうがない」という考えは生産者の考えであって、これではお客様に納得していただけるはずもなく、「安いですけど、これだけの特徴があります」と自身を持って提案できる住宅作りを目指すこととなった。

今後、この事業を通して培ったノウハウと商品を更に熟成させ、合わせて広報宣伝を行い、「みやぎ版住宅」が今後も継続して求められ、宮城県のひとつのブランドとして確立できるよう積極的に取り組んでいこうと思う。

株式会社 佐善工務店

■住所：〒982-0003 宮城県仙台市太白区郡山字穴田東17番2

■電話番号：022-249-1551

亘理支店

■住所：〒989-2303 宮城県亘理郡亘理町逢隈十文字字牛頭231-2 ■電話番号：0120-284-104

我々が造る“さぜんの家 木作り工房”の家は、すがすがしい木の香りと空気のかれいさを、まず感じていただけるでしょう。お客様にとっては、一生の買い物である住宅。ライフスタイルや考え方によって多少の違いはあるものの、多くの人は冬暖かく、夏は涼しく生活でき、地震や災害に強く快適で便利な設備や間取りを望んでいることでしょう。

当社はこれらに家の健康を加えた住宅造りを考えております。壁は、ホタテ漆喰・チャフウォール塗装材・セラミックタイルなどの自然素材・柱・梁などは、くりこま杉の燻煙乾燥材を使用しています。

またパッシブ・シミュレーション等で風の通り道を考え温熱環境を十分に配慮し、風土にあったしっかりした長持ちする家を提供しています。高齢者及び、障害者対応住宅の展示場も体験・見学できます。

補助事業の 内容・成果

高齢者住宅と地域の共生についての研究・開発を行うため、次のような事業を実施しました。パッシブ・デザインによる高齢者自立支援機能を備えた、平屋造りの二世帯型住宅を建築いたしました。柱、桁、梁は地元丸森産の杉を使用、床材、腰壁材等はくりこま杉の燻煙乾燥材を使用しました。塗壁は、ホタテ漆喰、チャフウォール塗装（ホタテの貝殻ともみ殻の天然素材）、セラミックタイルなど、安全で調湿性に優れた自然素材を使用しました。断熱性能・気密性能をたかめ、蓄熱式電気暖房機（床下置き）を設置する事により、高气密による結露やカビ等を防ぎ、また床下から天井までの室内通気を考え、快適温度・快適湿度を実現しました。また高齢者が車椅子使用になった時の為に、トイレ、洗面所、浴室の広さおよび動線にも心くばりの設計となっています。



【風と土のエコ住宅】

世代を選ばず、誰でも快適に住み続けることができる平屋に、どこか懐かしさを秘めた和風モダンをとり入れて、ホッと安らぐひとときを生む空間住宅を提供しました。快適な住空間とは、気密、断熱性能や耐震性能などの基本的ハード面はもちろんですが自然素材を適材適所に使用する事により長く快適な生活を提供する家を作り上げる事ができます。また、暑い夏は自然の風を利用し家の中に風の通り道を作る事により涼しく過ごせるなどの設計にも心がけています。



【スペース玄関】

天然無垢材を使用、腰板と床材は杉板。壁は白く土塗りになってあります。腰板と壁の色合いが、和風モダンを醸し出しています。玄関土間は土舗装で懐かしさを感じていただけるでしょう。



【リビング】

リビング・ダイニング・小上り和室とできるだけ仕切らない空間を作り、家族の気配を常に感じることができ、思いおもいにくつろげる場所があります。小上り和室の下には客用座布団などが入る収納スペースを確保してあります。



【室内壁】

健康かつ快適な生活を実現するには安全な素材を使用することが大切です。デザイン性も加味した新素材セラミックタイル（湿度調節をするタイル）をポイント的に使用した。リビングは呼吸する素材の消臭、調湿性能にも優れたホタテ漆喰壁とホタテ貝殻ともみ殻の天然素材100%使用のチャフウォールを塗りました。



【トイレ】

コルピネンの手すり、洗面台を複合的に配置することにより多目的トイレの新しい環境づくりを提供します。感知型照明を使用し、2m×2mで車椅子が自由に移動できる広さです。高齢者の自立・自助への支援を考えています。

中村物産 株式会社

■住所：〒982-0024 宮城県仙台市太白区砂押南町1-4

■電話番号：022-308-5250 ■URL <http://nakamura-jishin.com>

地震・軟弱地盤・凍害・交通振動など、地盤環境に起因する建築物の影響を低減する対策技術を研究開発するベンチャー企業です。すでに開発した、基礎に関する技術としては「地盤置換工法「コロブス工法」」があります。この技術は(財)日本建築センター(BCJ-審査証明-17)国土交通省(NETIS TH990043, TH990055)において技術評価を受けております。宮城・新潟の地震において高い評価を得ております。実施件数は全国で約900棟に及んでおります。

また、今回補助事業の成果技術「マゼラン工法」があります。木造建物の構造に関する技術であり、(財)日本建築防災協会の技術評価(DPA-住技-6)を受けております。

その他、鉄骨造用「マゼラン工法」、木造並びに鉄骨造用の制震部品「コンパス工法」を開発中です。

補助事業の内容・成果

財団法人 日本建築防災協会
住宅等の防災技術評価 DPA-住技-6

耐震・制振工法



実大建物による加震実験



L型フレームによる加力試験



マゼランの概要

「マゼラン」は自動車用板ばねと衝突エネルギー吸収材 発泡ポリプロピレンを組み合わせた、木造住宅用の耐震補強部材です。建物の横架材(はり、桁、脚差、土台)と柱の仕口部に密着させ、ラスタクリューボルトで固定することで、仕口部に剛性を付与し、建物の耐震性能を高めることができます。マゼランは、素材と寸法の違いにより、Tタイプ・Aタイプ・Bタイプの3種類があり、必要に応じて使い分けができます。

マゼランの使い方と適用範囲

「マゼラン」は(財)日本建築防災協会が発行している「木造住宅の耐震診断と補強方法」に準拠した耐震補強に使用するためのアイテムです。「一般診断法」と「精密診断法」(保有耐力診断法)に対応しています。マゼランは、在来軸組構法と伝統的構法の、3階建て以下の建物を適用対象としています。混構造の場合は、純木造の部(階)のみ対象に含めることができます。

マゼランの特長

- 復元力に優れ、粘り強い耐震補強効果が得られます。
- 垂れ壁や壁型にも取り付けられるため、開口部を塞ぐことなく耐震補強ができます。
- 取り付け箇所が比較的自由的なため、建物の偏心を修正し、バランスのよい構造とすることができます。
- 施工が容易で、短時間で取り付けができます。内装側から取り付けられるので、足場等が不要です。
- 費用対効果に優れています。
- メンテナンスフリーで、耐久性にも優れています。
- マゼランを取り付けた柱1本当たりが耐力要素の単位となるので、耐震設計が容易になります。
- 他の方法による耐震補強と、耐力の加算ができます。

部材の特長

板ばねは、トラックのサスペンションに用いられる、復元力に優れた素材です。発泡ポリプロピレンは、自動車のバンパーにもちいられる、衝撃に強い素材です。



施工例



設計用基準値例

マゼランの取り付けられた柱1本当たりの基準耐力、基準剛性(柱の小径100mm以上の場合)

マゼランの設置箇所	マゼランの種類	基準耐力(kN)	基準剛性(kN/m)
柱頭または柱脚に設置	Tタイプ	0.14	20
	Aタイプ	0.16	25
	Bタイプ	0.19	35
柱頭および柱脚に設置(上下両タイプ)	Tタイプ	0.39	80
	Aタイプ	0.49	105
	Bタイプ	0.71	180

- ※表は代表的な使用法の例の抜粋です。詳細は「設計マニュアル」を参照してください。
- ※「木造住宅の耐震診断と補強方法」の「方法2」で用いる「垂れ壁付き独立柱」用の基準値も設定されています。
- ※建築基準法上の容率1の軸組(耐力壁)が、基準耐力1.96(kN/m)に相当します。
- ※表の基準耐力は、建築基準法上の耐力あるいは他率を意味するものではありません。新築の住宅にマゼランを取り付け耐力とすることを認めるものではありませんが、別途、従来工法で耐力を確保しておく必要があります。

やましち建設 株式会社

■住所：〒988-0811 宮城県気仙沼市東八幡前120-1

■電話番号：0226-22-8566 ■FAX：0226-23-2043 ■URL <http://yamasiti.com>

創業、昭和34年4月(1963)から43年。従業員数は22名。

主に一般民間住宅を中心に仕事をしているが、市や県の公共工事にも参加しており、昨年は「気仙沼洋高校舎耐震補強工事(戦略)」で「18年度優良建設施工者」に選ばれ、今年11月20日、表彰された。また、民間の住宅の方では昨今話題になっている耐震対策や断熱材をつぶさない方法などを考え、新軸組構造の「フィットウォール工法」を開発。この工法は従来の筋交いの代わりに、28mmの耐力合板をはめ込む方法で、壁倍率は従来工法の3.5倍を取得。この当社開発の「フィットウォール工法」は、平成18年5月8日に国土交通大臣の認定を受け正式に新工法として認められた。(認定番号:FRM-0512)

今後も地域住宅が安心して住むことが出来る安全な家づくりに努めていきたい。

補助事業の内容・成果

事業の目的:地域の木材(杉)を使用した構造用合板による耐力壁の大臣認定を取得する。

事業の概要:構造用合板(厚28)を真壁はめ込みとし、間柱なしの工法を採用し、筋交なしで、耐震性を確保する。又、解体しても、分別しやすく、リサイクル可能である。

見込まれる効果:壁倍率大臣認定を取得することにより、外部廻り全てこの工法になり耐震性が向上する。倍率が不足する場合は、筋交付とすることが出来る。間柱をなくすことにより断熱性の向上と、施工手間が軽減される。

フィットウォールの家 誕生!

厳しい品質基準と責任施工体制で
安心して安全な「木の家」をお届けしております。

1995年-宮城大震災、2003年-宮城県北部地震、2004年-新潟中越地震、2005年の日本海側の大雪など、ここ数年に予想もしない自然災害や異常気象で多くの方が重大な被害を受けました。ある日突然目の前で無惨に倒れる我が家…。それは想像を超えた光景です。あってはならない家屋の倒壊、最小限に止めた1住宅被害。

そこで開発したのが「フィットウォール」(国土交通大臣認定)です。「フィットウォール」は、大地震や台風、風害災害に耐えうる強度を実現した、新軸組耐力壁です。

これまでになく高耐震力と、断熱性、保湿度、結露防止を実現。文字通り安心して安全な住まいを可能にします。



新開発フィットウォール工法による耐力壁の施工様子(1)



フィットウォール工法による耐力壁の施工様子(2)



耐力壁の耐力壁(真壁)

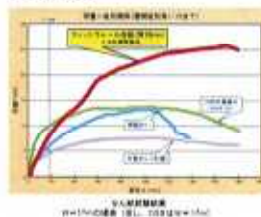
フィットウォール耐力壁の耐力壁(真壁)

国土交通大臣認定(認定番号:FRM-0512) ノープレート耐力壁を開発

住宅の基本である「安全性」「耐久性」「居住性」の向上。これは住宅に求められるものの開発であり要諦です。木造軸組住宅では、耐力壁の耐震性の要であるといわれます。家の強度を保持するため、従来の木造住宅では柱と柱の間の間柱、金物等で耐震性を上げてきました。この両面を覆うのが「フィットウォール」です。新開発の「フィットウォール」は、耐力壁を内部にその表面をカラッとさせた、厚さ28mmの構造用合板です。高剛性を確保し、金物の取付の手間をなくし、強度も倍増に向上。地震や台風にも強いことばもちろん、断熱・湿度性能、結露防止まで向上させました。この通り耐力壁のせん断試験の結果、新開発「フィットウォール」はその強度を満足、新軸組耐力壁として国の認定を受けました。



作業効率が向上、均一で高性能。どの部分にも満足をお届けできます。



メカこみもなくし、間柱や金物、金具も不要にしたため、大断面積の効率化を図ることが出来ます。また、裏材を間柱なく埋め込むことも容易で、従来のように裏材を削いで金物で埋め込むなどのダメージを与えることがありませんので、断熱・湿度性能も向上させることが出来ます。

水平方向のふれを防ぎ、地震などのダメージを最小限に抑える事が出来ます。

軸組とフィットウォールの組合は、柱や壁、土台を軸組に固定し、住宅をまるごと組み込む工法ですから、地震などの際、そのシステムをひとまとめで、建物の変形を最小限に抑え、内部仕上げ(クロスやボード)の断熱・湿度性能の向上、コーキングの取れなども防ぐことが出来ます。

フィットウォールは、1・2階及び外部との透水性、防火性も向上させます。



目も少なく、堅牢です。しかも裏材のムダを省きます。

「フィットウォール」は、目も少なく、堅牢です。もちろん、有効断熱性能にも劣るなく付着。また、シリカゲルなどの化学物質も採用、壁紙にも対応しました。さらに、これまでの一般合板工法の接合部の損傷も一

気な断熱、再利材を可能にした施工方法で、有害な揮発性、悪臭も発生しないことばもちろんと、断熱の品質・組み替えが、裏材の無駄も省きます。

小部屋にも生活空間ができる余裕。高断熱・高気密仕様にも対応できます。

「フィットウォール」の開発により、新方式に高剛い軸組住宅が実現するため、新方式を構築することなくもちろりと品質です。例えば、一般的なクロスやボード100を200mm程度の間にフィットウォールを採用すると、クロスやボードの100の1/2程度に減りますので、断熱・湿度性能、保湿度にも優れます。

断熱小部屋により、今まで見えなかった分譲まででも有効活用、断熱の断熱や断熱として十分なスペースを確保することができ、断熱の断熱・湿度性能も向上させます。ゆとりのある室内空間の構築が可能です。

さらに、リフトアンカーで、ガレージの不動状況下にも迅速に対応できます。



リフトアンカー

リフトアンカー

東北テクニカルワーク 株式会社

■住 所：〒985-0874 宮城県多賀城市八幡4-3-40
 ■電話番号：022-365-0230 ■URL <http://totech.jp>

既存の木造住宅における改修事業を主に手がける弊社では、会社設立当初から地震で尊い命を亡くさない為の家作りを心掛けてきました。また、せっかくのリフォームが地震で無駄にならないよう、早くから耐震診断を取り入れ、「耐震リフォーム」という分野の構築に日々精進して参りました。そして、県内外より最近特にご注目頂いているのは、もう一つの「純粋な耐震補強」という弊社独自の категорияです。それは、東京都「安価で信頼できる耐震補強工法」の選定を受けたことにも表れていますが、間取り変更も採光の低減も無く、且つ附帯リフォームの無い、建物を純粋に補強する工法です。

ここでは、その中の一つ、平成17年度宮城県住宅産業支援事業者として採択を受けた際に開発された開口部補強「採光壁」をご紹介します。

補助事業の 内容・成果

既存木造住宅の耐震補強工法及び補強部材の開発を行うため、各種事業を実施した。

純粋な耐震補強 30年以内に発生する確率99%という宮城県沖地震対策として社会的急務とされる既存木造住宅の耐震化を促進する為に、開口部補強「採光壁」は開発されました。それは、迅速に且つ簡潔に開口部を補強できる工法で、短期施工、低価格の工法です。



試験場、雇用・能力開発機構 東北職業能力開発大学校(東京市)

開口部補強システム



特殊パネルがフレームの倒壊を防ぐ！

軸組に損傷を与える可能性のある強固な補強ではなく、靱性(粘り強さ)を生かした補強を実現する為、部材には高強度・高弾力のポリコンFRP版を採用。

この高い復元力がフレームに掛かる変形を阻止し、何度も元の形状に戻って建物の倒壊を防ぎます。

- 宮城県耐震改修助成事業対象工法
- 第9回みやぎものづくり大賞優秀賞受賞
- 東京都「安価で信頼できる耐震補強工法事例」選定

※宮城県既存建築物耐震改修促進協議会の審査により認定したもので、建築基準法上の耐力あるいは倍率を認定したものではありません。



短期施工

既存の軸組に無理なく順応できる部材なので、開口部3箇所程度の補強工事なら約2日で完成します。生活に支障をきたさない新工法です。



薄型部材

本体パネルは厚さ14mmの薄型なので、建具と同様に仕上げる事が可能です。これまで同様に開口幅を確保できる後付け特有の違和感の無い新工法です。



環境保全

採光壁の開口部補強は、天井や欄間といった垂れ壁を解体しません。解体は床の一部のみで、部材取り付け後は同材で復旧します。環境保全を考慮した新工法です。



強度算出例

多岐に渡る開口部の形状を想定。全32通りの強度算出。(例)柱・土台105角、開口幅2間、850typeを両側に取り付けられた際の壁強さ倍率4.3kN

株式会社 山武（住まいの風工房）

■住所：〒989-5401 宮城県栗原市鶯沢袋島巡44-1 ■電話番号：0228-55-3277

■URL：<http://www.kazekoubou.com/>

私達住まいの風工房では、「山を守る・水を守る」を合言葉に家づくりを行っています。県産材の使用が100%近くで燻煙処理を加えた乾燥方法で環境に負荷をかけない安心・安全の実感できる住宅を建築しています。このような家づくりの実践継続が県産材需要活性化に繋がられ国産材をふんだんに使用した家づくりが、森林の活性化を含めた環境保全に大きく貢献できるんだという事を広くPRしています。

補助事業の 内容・成果

事業の概要

県産スギ材を利用し、消費者が求めやすい価格の木製サッシを県内の建具業者等と提携、開発し、その普及を図るとともに県産材の需要拡大と地域業者の発展に寄与するため、住宅建設を通じて次のような事業を実施した。

私達住まいの風工房では、みやぎ版住宅の名のもと県産材を100%使用した自然素材住宅を建築しています。宮城県で当社第1号は角五郎丁に建てた泉 幸甫氏設計の自然素材住宅です。HPでも紹介していますし、住宅雑誌チルチンびにも掲載され、多くの方からお問い合わせをいただき実際にみやぎ版住宅を見学していただいたお客様の中で、3棟程契約をいただきました。今後は県産材の使用のみにとどまらず、デザイン性の優れた暮らし方まで提案できるみやぎ版住宅を建てていきたいと思ひます。



NPO法人 住まいる登米

■住所：〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字錦108

■電話番号：0220-22-3321

登米市内を中心に活動しているNPO法人です。メンバーには、「建築家」「大工さん」「左官屋さん」から「森林関係者」まで、幅広く建築の専門家がそろっています。

バリアフリー住宅改善、家具転倒防止、住宅耐震診断などの実績もあり、県の補助事業では、若手大工育成のために技能講習会を実施しました。

建築のことなら何でも相談に応じる非営利の団体ですので、安心してご相談下さい。

補助事業の 内容・成果

登米市内の若手大工さんを対象に、伝統的木構法についての講習会を実施しました。具体的には、一級及び二級の建築大工技能士試験の課題を題材にして、学科講習、原寸図の作図、実際の加工実習を行いました。今後も継続的に講習会を実施することによって、伝統的技能の習得を促すとともに、普及に努めていきます。

補助事業の成果



4 みやぎ版住宅取扱店

1 建設・設計部門

みやぎ版住宅取扱店等(H18.12.28現在)

No.	名 称	住 所	TEL	FAX
1	(有)後藤不動産	白石市字大畑一番 66	0224-25-3842	0224-25-8628
2	サンウッドハウジング(株)	白石市字寺屋敷前 20	0224-26-2638	0224-25-0167
3	(株)シマヌキ建工	白石市字本町 65	0224-25-1888	0224-25-1850
4	(株)佐藤工務店	刈田郡蔵王町宮字松ヶ丘 108	0224-32-2301	0224-32-2302
5	(株)武藤工務店	大河原町字新東 15-4	0224-53-2403	0224-53-4571
6	(有)アート工業	柴田町西船迫 3-1-33	0224-57-1514	0224-57-1526
7	(株)サカモト	柴田町槻木上町 3-1-26	0224-56-4433	0224-56-4874
8	柴田土建(株)	川崎町大字前川字中原 4	0224-84-2026	0224-84-4866
9	(株)伊藤工務店	丸森町大張川張字腰当 14-2	0224-75-2117	0224-75-2180
10	阿部建設(株)	仙台市青葉区中江 2-23-20	022-223-8115	022-216-3550
11	(有)内海工務店	仙台市青葉区中山吉成 1-9-6	022-719-1593	022-719-1597
12	浦山建設(株)	仙台市青葉区川平 2-28-30	022-278-2612	022-278-2618
13	(有)斎藤建築工房	仙台市青葉区大手町 9-10	022-221-5386	022-267-2947
14	(有)サラサホーム仙台	仙台市青葉区川平 3-41-17	022-719-5775	022-719-5774
15	(株)デザインホーム	仙台市青葉区中山吉成1-1-44	022-303-3141	022-303-3145
16	(株)支倉建築企画	仙台市青葉区中山台 1-11-7	022-278-5248	022-278-0913
17	宮城ブランド材住宅開発(協)	仙台市青葉区上杉 3-3-16 SAビル4F	022-217-0751	022-217-0752
18	安信工業(株)	仙台市宮城野区新田 3-1-11	022-235-6523	022-235-6558
19	(株)遠藤工務店	仙台市宮城野区東仙台 2-14-1	022-256-0267	022-295-9940
20	スモリ工業(株)	仙台市宮城野区福室字明神西 59-1	022-258-4110	022-258-5611
21	(有)高豊建設	仙台市宮城野区岩切字今市 86-1	022-255-0404	022-255-0401
22	(株)ハウスクーター	仙台市宮城野区岩切字昭和西 165-1	022-255-0241	022-225-0245
23	(株)森のめぐみ工房	仙台市宮城野区苫竹 2-7-5	022-238-1381	022-238-1380
24	(有)みずほ工務店	仙台市宮城野区新田 1-12-24	022-231-5709	022-231-5708
25	内田建設(株)	仙台市若林区大和町 2-6-13	022-239-4888	022-239-4890
26	(株)佐元工務店	仙台市若林区遠見塚 2-27-9	022-286-2652	022-285-4662
27	(株)武海建設興業	仙台市若林区沖野 3-2-7	022-286-4125	022-286-4126
28	(株)丹秀工務店	仙台市若林区保春院前丁 6-10	022-286-8335	022-286-8343
29	和建設(株)	仙台市若林区荒井字鱈谷地 40-13	022-287-2188	022-287-2156
30	(株)佐善工務店	仙台市太白区郡山字穴田東 17-2	022-249-1551	022-249-1552
31	(株)サンホーム	仙台市太白区郡山字穴田東15-1	022-249-7515	022-249-7585
32	(株)菅原吉男工務店	仙台市太白区郡山 4-15-24	022-246-0666	022-249-3660
33	(株)センケンホーム	仙台市太白区西中田 3-16-12	022-241-9662	022-241-9950
34	大和恵商事(株)	仙台市太白区中田 2-14-15	022-242-2953	022-242-0555
35	(株)たくみ仙台営業所	仙台市太白区長町6-16-7	022-308-4881	022-308-4882
36	(株)徳田工務店	仙台市太白区ひより台 5-8	022-245-6165	022-244-2058
37	(株)八興開発	仙台市太白区八木山本町 1-1-1	022-229-2121	022-228-0122
38	(株)アイティビルド	仙台市泉区住吉台西 1-4-1	022-376-3530	022-376-7522
39	赤坂建設(株)	仙台市泉区上谷刈字赤坂 9-2	022-372-5111	022-372-3501
40	(株)アツミホーム	仙台市泉区松森字前田 45-26	022-375-4331	022-375-4327
41	(株)片倉工務店	仙台市泉区苜蓋 1-13-5	022-373-6855	022-375-0786
42	(株)カネソ曾根建築	仙台市泉区鶴が丘 1-2-7	022-373-5571	022-373-5572
43	クリエート万(株)	仙台市泉区泉中央 3-30-6	022-772-5571	022-772-5572
44	(有)栗駒建築	仙台市泉区野村字前河原 9-1	022-373-3104	022-373-5633
45	(株)気仙沼工務店	仙台市泉区鶴が丘 4-2-15	022-372-1020	022-372-1093
46	サン工業(株)	仙台市泉区上谷刈字山添 1-1	022-378-2255	022-378-8756
47	(有)仙台中央ハウス	仙台市泉区松森字鹿島 38-1	022-371-7325	022-371-6992
48	(株)タカコウハウス	仙台市泉区天神沢 1-2-6	0120-04-9720	022-373-4991
49	(有)ピュアホーム	仙台市泉区松森字西沢 1-1	022-771-7668	022-218-0007
50	(株)伊藤工務店	塩竈市港町 2-15-38	022-364-1720	022-364-1721
51	(株)遠藤工務店	名取市手倉田字八幡 459-1	022-382-2276	022-384-2489
52	大蔵建設一級建築士事務所 大蔵建設(株)	多賀城市浮島 2-2-5	022-368-1187	022-368-1187
53	鎌田建設(株)	多賀城市高崎字花ノ木 88	022-368-5851	022-368-5852
54	鈴忠工務店	多賀城市下馬 3-12-27	022-362-7074	022-367-5471
55	(株)我妻工務店	多賀城市笠神 5-1-17	022-365-5385	
56	上のハウジング	岩沼市藤浪 1-5-32	0223-22-1923	0223-22-4619
57	(株)高橋木材家具店 タカハシ建築工房	松島町高城字町 138	022-353-2253	022-353-2263
58	青木工務店	大崎市岩出山上野目字深山 51	0229-72-1279	0229-72-1811
59	(有)佐七建設	大崎市三本木三本木字東浦 9-2	0229-52-3244	0229-52-3114
60	(株)菅原工務店	大崎市古川旭 1-10-24	0229-23-3670	0229-22-3617
61	(株)仙北建設	大崎市古川中里 3-9-18	0229-23-7722	0229-23-7718
62	(株)高勝の家	大崎市古川幸町 1-4-31	0229-23-8008	0229-23-8009

No.	名 称	住 所	TEL	FAX
63	(有)千葉工務店	大崎市鹿島台大迫字下志田186	0229-56-4903	0229-56-4878
64	(株)トータルホームプラン	大崎市古川江合寿町 1-10-21	0229-24-3067	0229-24-3632
65	(有)檜野工務店	大崎市古川栄町19-3	0229-91-8155	0229-91-8156
66	(株)藤山工務店	大崎市田尻沼部字新富岡 57-1	0229-39-1234	0229-39-1209
67	(株)古川ハウジング	大崎市古川稲葉字大江向 186-1	0229-22-8688	0229-22-8687
68	(株)北陵建設	大崎市古川稲葉字大江向 187-1	0229-24-2866	0229-24-2868
69	(株)村田工務所	大崎市古川江合錦町 2-6-1	0229-24-1500	0229-24-1504
70	(有)和賀建設	大崎市田尻通木字一本柳 6-6	0229-39-0548	0229-39-0968
71	長江建設(有)	加美町菜切谷字青木原 17-2	0229-63-4732	0229-63-4457
72	(株)村上工務店	加美町字新小路 75-5	0229-67-6153	0229-67-3742
73	ララホーム(有)山田建設	加美町字新川原 130-2	0229-63-5512	0229-63-5260
74	(有)クリヤマ	美里町字鳥谷坂 1-27-4	0225-72-2661	0225-72-3808
75	(株)山村工務店	美里町二郷字慶半沖名 875-1	0229-58-0630	0229-58-1284
76	(有)伊藤ハウジング	栗原市築館照越永平 78	0228-22-4620	0228-22-6420
77	小野寺建設(株)	栗原市築館薬師 4-2-5	0228-22-2466	0228-23-7067
78	(株)クリア平塚	栗原市栗駒中野稲荷前 115-56	0228-45-1568	0228-45-1368
79	(有)住まいの風工房	栗原市鷺沢袋島巡 44-1	0228-55-3277	0228-55-3262
80	(有)仙北住建	栗原市栗駒岩ヶ崎上町裏 291-2	0228-45-2547	0228-25-5352
81	愛ホーム (株)渡辺土建 住宅事業部	登米市迫町佐沼字八幡 3-3-1	0220-21-1051	0220-21-1052
82	(株)伊藤建設	登米市豊里町新田町 95	0225-76-4542	0225-76-4118
83	(株)太田組	登米市迫町佐沼字南佐沼 1-3-12	0220-22-3188	0220-22-2782
84	(有)オカモト建築	登米市迫町佐沼字新大東 49	0220-58-3253	0220-58-5026
85	サトウ住建	登米市迫町佐沼字八幡 1-12-25	0220-22-2212	0220-34-3195
86	(株)豊澤建設	登米市米山町字善王寺朝来下 8	0229-21-8955	0220-55-4307
87	野家材木店	登米市中田町石森字本町 3	0220-34-2614	0220-34-2659
88	(有)ハウスサブライセンター	登米市迫町北方字舟橋前 88-1	0220-22-9702	0220-22-9732
89	(有)亘理建設	登米市迫町佐沼字内町 42-2	0220-22-6660	0220-22-5428
90	(有)遠藤工務店	石巻市鹿妻南 3-1-3	0225-93-5531	0225-93-3663
91	(有)今野建設	石巻市門脇字青葉東 60-2	0225-95-1768	0225-96-7257
92	(有)武山住宅	石巻市北上町十三浜字白浜 290	0225-67-3081	0225-67-2335
93	池田建築	東松島市矢本字峰谷浦 179-5	0225-82-6498	
94	カンコー商事(株)	東松島市大曲字寺前41-1	0225-82-3148	0225-82-3098
95	(株)花坂ハウス工業	東松島市大塚字南林下 3	0225-88-3078	0225-88-3233
96	梶原建設	気仙沼市唐桑町明戸 268	0226-32-2545	0226-32-2545
97	住研工業(株)	気仙沼市内の脇 2-33	0226-23-0702	0226-23-7598
98	(株)高橋住研	気仙沼市松崎壱 90-22	0226-23-1265	0226-23-1673
99	ハーベストホーム。(有)橋本工務店	気仙沼市内ノ脇1-12	0226-22-3383	0226-24-3371
100	(株)みちのく建設工業	気仙沼市田中前 4-1-15	0226-22-8850	0226-23-9225
101	茂木建設(株)	気仙沼市田谷 10-15	0226-22-0331	0226-22-8776
102	やましち建設(株)	気仙沼市東八幡前 120-1	0226-22-8566	0226-23-2043

2 建設部門

1	伊藤和工務店	加美町字小瀬下原東 2-3	0229-67-3141	0229-67-3398
2	(株)穀田建築	仙台市青葉区東照宮2-1-15	022-234-0612	022-272-0297
3	(有)三永建築	仙台市宮城野区田子 3-5-29	022-259-8041	022-259-8081
4	(株)梶田組	仙台市泉区将監殿 1-6-2	022-372-5871	022-372-5899

3 設計部門

1	跡部建築設計事務所	大崎市古川南町 3-2-8	0229-24-7308	0229-24-7308
2	(有)岩井紘子建築設計事務所	仙台市若林区石名坂 8 ロックウェル石名坂3F	022-227-8703	022-225-0181
3	建築家古田イサムとアーク・ハイ	仙台市青葉区中山6-1-13	022-279-7051	022-279-7066
4	考設計	大崎市古川台町 9-17	0229-24-1003	0229-24-3926
5	佐々木幸正建築設計室	大崎市古川駅南 3-10-2	0229-23-8841	0229-23-8845
6	プロビジョン一級建築士事務所	仙台市太白区郡山 1-8-30-506	022-246-7509	022-246-7509
7	U設計室	美里町中坪字十二神 1	0229-34-3194	0229-34-3194

4 その他

1	仙臺家づくり職人の会	仙台市青葉区上杉 3-3-16 SAビル4F	022-217-0750	022-217-0752
2	ハリウコミュニケーションズ(株)	仙台市若林区六丁の目西町 2-12	022-288-5011	022-288-7600
3	(株)ホーム建材店	仙台市宮城野区苦竹 2-7-5	022-284-7867	022-236-7679
4	(株)北洲 建材事業部仙台支店	仙台市宮城野区扇町 5-3-20	022-237-5711	022-237-5720
5	(株)北都開発	大崎市古川旭 2-3-8	0229-22-2211	0229-22-3311
6	涌谷木造建築研究会	涌谷町字柳町 27	0229-42-2043	0229-42-2043



第1版
発行日：平成17年1月



第2版
発行日：平成18年1月



みやぎ版住宅 ～実例集～

発行日：平成19年1月
発行：宮城県土木部住宅産業振興室
022-211-3281



この本は宮城パルプ配合率
100%再生紙を使用しています。
この冊子は5,000部作成し、1部あたりの印刷費は184.8円です。

